

令和5年度 福井市清明小学校スクールプラン

【福井市学校教育目標・方針】

- ◇郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成
- ◇学びをつなぐ・未来につなげる ～「つながる」を大切にしたい学校

【保護者・地域・教師の願い】

- ◇生活・学習習慣が確立した子
- ◇健康でたくましく、人に優しい子
- ◇夢を持ち、地域に貢献できる子

学校教育目標

先が見通せない時代をたくましく生き抜く子

他者を尊重する気持ちを育もう → 「みんな違って当たり前（多様性）を大切に」



【児童の実態】

- ・学校行事で力を発揮する子が多い
- ・自ら考え行動できる子が少ない
- ・生活習慣や学力の差が大きい

【めざす学校像】

- ・児童一人一人が夢をもち、自分らしさを発揮できる学校
- ・教職員が協働し、向上心をもって職務に専念できる学校
- ・保護者・地域に信頼され共に児童を育てようとする学校

【めざす児童像】 校訓 礼節 自修 剛健

- 礼節→自ら考え、判断し、行動して自律できる子
- 自修→自らの思いや考えを伝えられる子
- 剛健→多様な人々とたくましく社会的変化を乗り越えていける子

【研究主題】 自分の考えを表現し、仲間と協働で解決する清明っ子の育成
～授業デザインの工夫と振り返りの活用～

重点目標

わかる授業づくり

「お互いに考えを聴き合う授業」

居場所づくり・絆づくり

「自分で考える、相手の気持ちを考える」

具体的取組

◎学び合いの楽しさを味わえる授業

- ・自分の考えや思いを持つ
→色々な意見を受けとめ再考する学び
- ・一人一人の考えを大切にしたい授業づくり
- ・学び合いの中での ICT の効果的な活用
- ・地域人材を活用したキャリア教育の推進

○学び・読書の習慣づくり

- ・学習ルール「清明っ子 standard」の定着
- ・毎朝の読書活動の充実
- ・地域ボランティアの活用

◎認められる場づくり

- ・互いに認め合う人間関係の構築
- ・自己有用感、肯定感を高める学校行事
- ・多面的な考えを引き出す道徳の授業

○いじめ、不登校の未然防止

- ・定期的なアンケートの実施
- ・児童情報の共有と迅速対応
- ・SC を活用した教育相談の充実

「信頼される学校」・地域とともに歩む学校・教職員の適正な働き方

◎家庭・地域との連携協力

- ・基本的な生活習慣の確立
- ・生活ルール「清明っ子 standard」による生活マナーやルールの徹底
- ・家庭や地域の意見・要望を学校運営に反映
- ・学校 HP やメールによる積極的な情報発信

○安全・安心な学校づくり

- ・学校ルール、登下校マナーの徹底
- ・危機管理能力を高める避難訓練

○計画的な地域学習の推進

- ・地域取組一覧表に基づく地域学習

◎教育の質の向上を目指した『働き方改革』

・学校行事等のスリム化・ICT 活用で業務の効率化・会議の合理化(終了時刻 P-パ-ル化等) → 超勤時間 10%減

【成果指標】・〈児童〉・学校が楽しい 92% ・郷土福井を大切にしたい 95%

- ・将来の夢や目標を持っている 85%
- ・〈保護者〉我が子が将来の夢を持っている 75% ・情報発信満足度 90%
- ・〈教員〉児童実態に即した授業 90% ・いじめ・不登校数 2割減